

令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州池田町サイクルロゲイニング 2024
事業主体 (連絡先)	一般社団法人池田町観光協会 事務局 0261-62-9197
事業区分	⑥ 産業振興、雇用拡大に関する事業 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,165,322 円 (うち支援金: 853,000 円)

事業内容

◇サイクルロゲイニングイベントの開催

北アルプスエリア北部では様々なサイクルツーリズムが実践されていますが、当町ではMTBが盛んであるが観光消費額等の増進にはオンロードでのコンテンツを取り入れる必要性があると考えていました。その一環としてサイクリングに観光スポットや景勝地巡りの要素があるロゲイニングを併せて開催できるサイクルロゲイニングを開催しました。イベントの開催期日は、天候に左右されるアウトドアイベントであることから降水確率の低い11月の3連休最終日の11月4日を設定しました。



【スタート前の参加者】

事業効果

□サイクルツーリズムの推進

県下でもサイクルツーリズムを推進している最中、松本エリアや北アルプス北部エリアでは頻繁に取組みがされている。サイクルツーリズム後進地域である北アルプス南部エリアでも推進のきっかけとなるイベントが開催できた。

□当町への来訪の動機付け

町外・県外からの来訪者も誘客ができた。

□池田町の魅力発信・話題性

閲覧や集客が見込めるサイトであるEモシコムやスポーツエントリーを活用し、普段池田町を認知していない客層に当町の景観・自然環境等の魅力が発信することができた。

【目標・ねらい】

- ① サイクルツーリズムの推進
- ② 当町への来訪の動機付け
- ③ 池田町の魅力発信
- ④ イベント開催による話題性

※自己評価 【 C 】

【理由】

当イベントの開催については、その有効性を認識することができたが、開催目標であった参加者数 100 名を大きく下回り、実績では 60 名の動員に留まったこと。

今後の取り組み

事業費ベースにて参加人数により変動する要素と比べて開催告知・募集・マップ作成等固定経費が大半を占めることから、告知・募集・運営の手法を再考し、費用対効果が見込められる取り組みが必要である。

ただし、サイクルツーリズムは町外からの多くの誘客数が見込めることから、今後も推進しイベントのみならず、年間を通じて来訪者が見込めるよう、ハード面では公共施設をはじめ、コンビニ・スーパー、飲食店や体験施設などに自転車のポートの設置、コースの誘導看板設置推奨するサイクリングコースへ誘導するマップの作成などの取り組みを今後行っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある